事業の概要

【現 状】

少子高齢化が進むなど社会情勢が大きく変わる中、国民健康保険は年齢構成が高く医療費水準が高い、所得水準が低く小規模保険者が多いなどの構造的な課題があり、公費による財政支援が必要である。

【目指す姿】

事業の現状 ・目指す姿 (予算編成時)

県が市町村とともに国民健康保険の運営を担い、安定的な財政運営や効率的な事業の確保等を図る。

【実施内容】

- ・市町村に対する保険基盤安定負担金の交付
- ・一般会計から国民健康保険特別会計への繰出し

 指標の状況及び目標値 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし] 区分(単位:千円) R1年度 R24										R2年度				
N	成果	指標	H30年度	R1年度		R2年度		目標値	達成状況			前年度繰越	0	0
	市町村保険料(税)収納		95, 12	95. 15	1	95, 67	7	前年度以上	達成	事	予	現計予算	17, 544, 742	16, 591, 044
Ľ	1 率		95. 12	95. 15	/	95. 67	'	刊 中及以上	连队	業	予算額	合計(A)	17, 544, 742	16, 591, 044
2	2 糖尿病等の重症化予防の 取組実施市町村数		73	73	\rightarrow	77	7	77	達成	コス		うち一般財源	17, 544, 742	16, 591, 044
Ç	3									^			, ,	, ,
4												· 算 額(B)	17, 220, 152	16, 529, 920
L											I	餓員数(人)	5. 7	5. 7
_	設定理由 連成状況 の分析	②市町村の医療費適正化事業を評価する指標に適しているため。 ①については、目標を達成(速報値)。 ②については、県で委嘱したアドバイザーを派遣し、重症化予防に関する事業を実施した結果、目標を達成。												
	主な取組	 ✓ 国民健康保険の保険給付費に対する負担(9%、国民健康保険特別会計への繰出し) ✓ 低所得者世帯の保険料(税)を軽減する市町村への助成(3/4、市町村に対する補助) ✓ 高額医療費の発生件数の増加による財政リスク軽減(80万円以上の医療費の1/4を負担。国保特別会計への繰出) 												

2 今後の事業の方向性

課 題 等 今後の方向性	
i町村の国保財政の安定化を図るための財政的支 な財政運営や効率的な事業の確保等を図る。	安定的
o3.	

事業番号	05 06 01	細事業一覧(令和2年度実施事業分)	口当初	要求 口当初予	算案 口袖	補正予算案 ■.	点検
事 業 名	業 名 国民健康保険運営安定化等事業		部局	健康福祉部	課·室	健康増進課国民健康保	呆険室

細事業 No.				R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算			
-	1	保険基盤安定負担金		5, 694, 455 千円	5, 617, 291 千円			
No.	細導	事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)				
1	保隆	険基盤安定負担金		低所得世帯に対する保険料(税) 保険料(税)軽減世帯の被保険者 担率:1/4)				

細事業 No.				R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算					
2		国民健康保険特別会	計繰出	金	11, 525, 687 千円	10, 912, 629 千円				
No. 細		事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)						
1	1 国民健康保険高額医療負担金繰出金		繰出金	高額医療費の発生件数の増加による市町村の財政リスク軽減に要する 経費の繰出(負担率:1/4)						
2	国月	民健康保険県繰入金	繰出金	県及び市町村の国民健康保険財政の の繰出(交付率:保険給付費の9%		事業に要する経費				
3		E健康診査・特定保健 算事業負担金繰出金	繰出金	保険者に義務付けられた糖尿病等の 康診査・特定保健指導事業に要する						
4	人作	‡費・事務費	繰出金	国民健康保険の保険者として県が実施する業務に要する事務費の繰出						